

TORO®

18 インチレールコンバージョンキット

トランスプロ 100

モデル番号110-7345

取り付け要領

▲ 警告

カリフォルニア州

第65号決議による警告

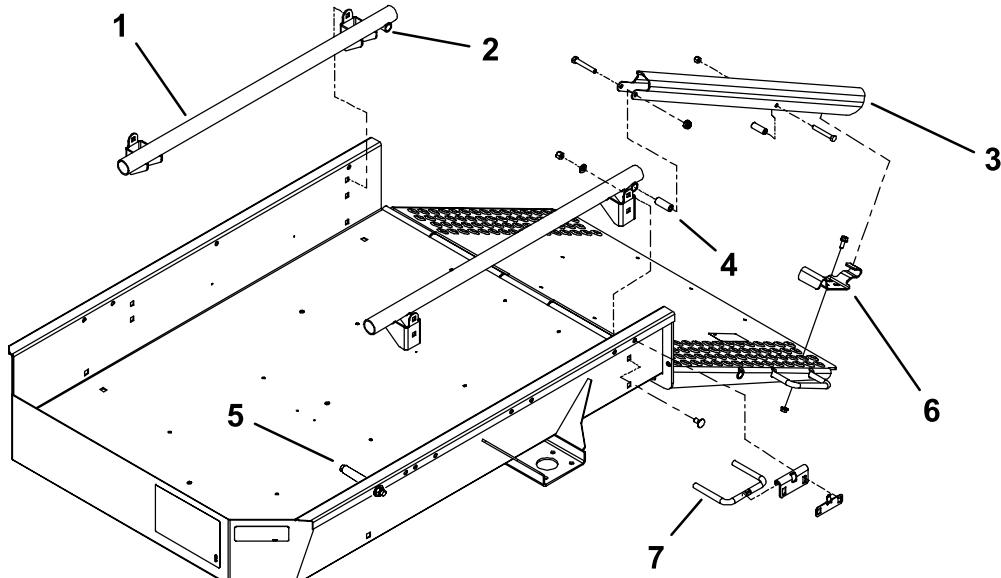
米国カリフォルニア州では、この製品に、
ガンや先天性異常などの原因となる化学物
質が含まれているとされております。

カリフォルニア州では、この製品に使用
されているエンジンの排気には発癌性や
先天性異常などの原因となる物質が含ま
れているとされております。

注 取り外したボルトナットなどは、原則としてすべて
再利用します。

重要 グルーマを搭載したモアを搬送する場合は、延
長アクスルキットP/N 136-7287の取り付けが必要と
なります。

- トレーラのランプのロックを解除してランプを床面に降ろす。
- ロードランプを各チューブアセンブリ後部に固定しているキャップスクリュ $\frac{3}{8} \times 2\frac{1}{2}$ インチ、スペーサ、ワッシャ、ロックナットを外す図1。
- 各ロッキングブラケットを固定しているフランジヘッドねじ $5/16 \times \frac{3}{4}$ インチとフランジナットを外す図1。



g217629

図 1

- チューブアセンブリ
- クロスチューブ
- ロードランプ
- スペーサ
- トレーラストップ
- ロッキングブラケット
- ホイールロッド
- トレーラの両側にトレーラストップを固定しているキャップスクリュとナットを外す図1。
- チューブアセンブリ取り付けブラケットをトレーラ両側に固定しているキャリッジボルト4本、平ワッシャ、ロックナットを外す図1。
- トレーラの左右からホイールロッドとブラケットを外す図1。
- チューブアセンブリを、トレーラ両側に取り付ける補強プレート4枚、キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times 2\frac{1}{4}$ インチ

チ4本、スペーサ2個、ロックナット2個を使用する図2。小さいクロスチューブが後ろ側になるようにチューブアセンブリを配置する。

重要 グルーマを取り付けたモアの場合には、トレーラの右側にのみスペーサを取り付け、左側チューブアセンブリは、トレーラの壁に直接取り付けてください。

- チューブアセンブリ前部に、トレーラストップと新しいスペーサを取り付ける先ほど取り外したキャッ

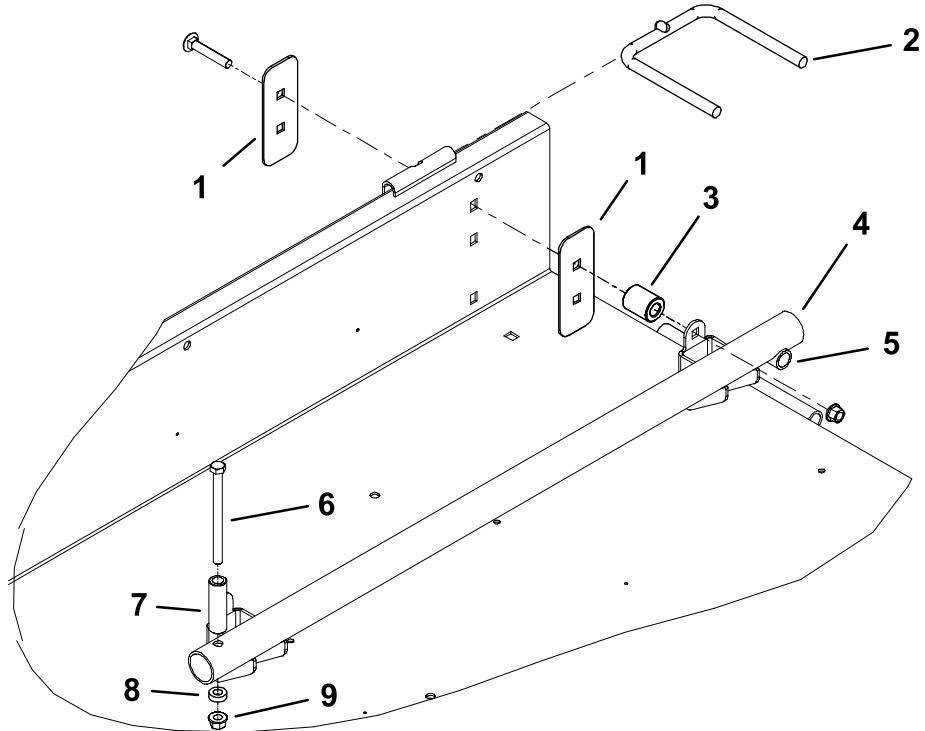


プスクリュとナットを使用する。各コンポーネントは [図 2](#) のように配置する。

注 2006 年以前に製造されたチューブアセンブリには、トレーラーストップの取り付け穴がありません。以下の手順で穴をあけてください

- 各チューブアセンブリの前端から 45mm の位置に印をつける。
- この位置に、ドリルで直径 10.4mm の穴を開ける。穴は、チューブの中央に開けてください。

- 各チューブアセンブリの後部にロードランプを取り付けるキャップスクリュ $3/6-16 \times 2\frac{1}{2}$ インチ、スペーサ、ワッシャ、ロックナットを使用する [図 1](#)。
- ランプの各側にロックキングブラケットを配置するロードランプの下側に合わせて、ロードランプについているコーティングされたピンに引っ掛け、穴をランプにあわせる [図 1](#) と [図 3](#)。ロックキングブラケット 1 個に対して使用する穴は 1 組だけである。



g217628

図 2

- | | | |
|---------------|----------------------|--------------|
| 1. 補強プレート | 4. チューブアセンブリ | 7. トレーラーストップ |
| 2. ホイールロッド長い方 | 5. チューブアセンブリのクロスチューブ | 8. キットのスペーサ |
| 3. スペーサ | 6. キャップスクリュ | 9. ナット |

11. 各ロッキングブラケットをランプに仮止めするフランジヘッドねじ5/16-18 x $\frac{3}{4}$ インチとフランジナットを使用する図1と図3。

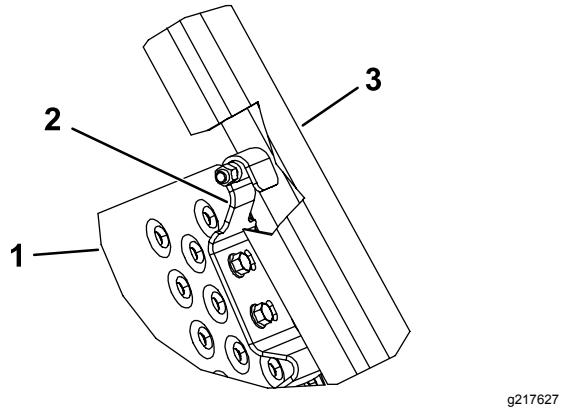


図3

1. ロードランプ
2. ロッキングブラケット
3. ランプ

12. ランプを上げてロックする。ロッキングブラケットがピンに引っかかるように位置を調整し、フランジねじとナットを締め付ける図1と図3。
13. 新しい長いホイールロッドを、トレーラ左右の前後の取り付け穴に取り付ける先ほど取り外したブラケットと締結具を使用する図1と図2。



Count on it.